認定を受けようとする大学の課程の概要

| 大学名 | 畿央大学 (学部学科等の課程) | | | | | | | | | | | |
|-------|---------------------|-----|---------|---------------------|-------------------------------------|--|------------------------------|------------------|--|--|--|--|
| 設置者名 | 学校法人 冬木学園 | | | | | | | | | | | |
| 大学の位置 | 奈良県北葛城郡広陵町馬見中四丁目2番2 | | | | | | | | | | | |
| 学部名 | 兴工 然 友 | 入学 | 設置年度 | 認定を受けようとする | 現在認定を受けている免許状の種類(免許教科・領域) (認定年度) | | | | | | | |
| | 学科等名 | 定員 | | 免許状の種類 (免許教科・領域) | 幼・小 | 中・高 | 特支 | 養教・栄教 | | | | |
| 教育学部 | 現代教育学科 | 195 | 平成18年度 | | 幼一種免 (令和元年度) 小一種免 (令和元年度) | 中一種兔 (英語) (令和元年度) 中一種兔 (数学) (令和5年度) 高一種兔 (英語) (令和元年度) 高一種兔 (数学) (令和5年度) | 特支一種免 (知・肢・病) (平成26年度) | 養教一種免(令和元年度) | | | | |
| 健康科学部 | 看護医療学科 | 94 | 平成20年度 | | | | | 養教一種免 (令和元年度) | | | | |
| | 健康栄養学科 | 90 | 平成19年度 | | | | | 栄教一種免 (令和元年度) | | | | |
| | 人間環境デザイン学科 | 60 | 平成19年度 | 中一種免(技術) | | 中一種免 (家庭) (令和元年度) 高一種免 (家庭) (令和元年度) | | | | | | |
| 入学员 | 三員合計 | 439 | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | |

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目) 認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目) 認定を受け ようとする 学部・学科 入学定員 1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 2. 学 位 3. 学位又は学科の分野 健康科 人間環境デザイン学科 学部 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位 学士 (人間環境デザイン学) 家政関係 左記に対応する開設授業科目 施行規則に定める科目区分等 認定を受け 教職専任教員 免許状の種 単位数 備考 各科目に含めること が必要な事項 科目 開設 類(免許教 授業科目 区分 科) 必修 選択 教授 准教授 講師 助教 ※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教 中一種免 材料加工 陳建中 事項」及び「教科及び教 科の指導法に関する科目 における複数の事項を合 わせた内容に係る科目」 の選択科目から10単位選 (技術) プロダクトデザイン 構造力学 I 2 吉永規夫 教 択必修 建築図学 2 (陳建中) 教 建築設計演習I 2 林田大作 (陳建中) (吉永規夫) 科 前川歩 科 建築設計演習Ⅱ 2 (陳建中) (林田大作) (吉永規夫) 及 (前川歩) 材料加工 建築設計演習Ⅲ 2 (林田大作) (陳建中) (吉永規夫) 盟 び (実習を含む。) (前川歩) 教 建築設計演習IV 2 (林田大作) (陳建中) (吉永規夫) (前川歩) 科 3 インテリアデザイン 2 (林田大作) の インテリアデザイン演習A 2 (林田大作) (前川歩) 専 インテリアデザイン演習B 2 (前川歩) 指 (林田大作) インテリアデザイン演習C 2 (林田大作) (前川歩) 導 門 インテリアデザイン演習D 2 (林田大作) (前川歩) 機械・電気 2 法 機械・電気 的 (実習を含む。) 建築設備学演習 栽培学 生物育成 関 項 数理・データサイエンス 2 他 全学共通科目 情報とコンピュータ 先端テクノロジー概論 る デジタル空間デザイン演習 2 教科及び教科の指導 法に関する科目における複数の事項を合 目 わせた内容に係る科 技術科指導法 I 2 各教科の指導法(情 技術科指導法Ⅱ 2 報通信技術の活用を 含む。) 技術科指導法Ⅲ 2 技術科指導法IV 2 ●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 38 単位 ●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 ●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人 2 単位 (他学科等が開設した授業の単位数を記載。) C. 教員の免許状取得のための必修科目 28 単位 (選択必修科目の単位数を含む) D. 教員の免許状取得のための選択科目 18 単位

18 単位

E. 「開設授業科目の合計単位数」 (C+D) ― 「免許状取得に

必要な最低修得単位数」

様式第2号(大学が独自に設定する科目)

| 認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中・大学が独自に設定する科目) | | | | | | | | | | | | |
|--|---------------------------------------|-----------|--------------------|------------|-----|---|---|--|--|--|--|--|
| 認定を受けようとする 学部・学科等 健康科学音 | | 健康科学部 | 人間環境 デザイン学 科 | 入学定員 60 | | | 許状取得に必要な最低修得単位数 2. 学 位 3. 学位又は学科の分野 が独自に設定する科目 4単位 学士(人間環境デザイン学) 家政学 | | | | | |
| 認定を受けよ | | | 左記に対応する開設授業科 | | | | | | | | | |
| が足を受ける うとする免許 状の種類 | 免許法施行規則に定める 科目区分 大学が独自に設定する科目 | | 授業科目 | | 単位数 | | 備考 | | | | | |
| 中一種免(技術) | | | 心核 選 | | | | *** 最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基础 的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間の指導法及び生徒指導、教育相談に関 する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得 | | | | | |
| ●単位数 | ・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位 数を含む) | | | | | - | 0単位 | | | | | |
| | ・教員の免討 | 杵状取得のための近 | 択科目 | | | | 0単位 | | | | | |
| | ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計 | | | | | | 20単位 | | | | | |

様式第2号(第66条の6に定める科目)

| 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 | | | | | | | | | | |
|-------------------------|--------------------------|----------|---------------|-------------|------|----|---------|---------------|-----------|--|
| 認定を受けようとする 健康 学部・学科等 | | (| ⇒☆77 | 1 明海珠学说 7 、 | 入学定員 | | 学 | 位 | 学位又は学科の分野 | |
| | | 健康科学部 | | 人間環境デザイン学科 | 60 | | 学 | 士 (人間環境デザイン学) | 家政学 | |
| 免許法施行規則に定める 科目区分 | | | 左記に対応する開設授業科目 | | | | | | | |
| | | 単位数 | 授業科目 | | 単位数 | | 備考 | | | |
| | | | | | | 必修 | 選択 | | | |
| 日 | 日本国憲法 | | 2 | 日本国憲法 | | 2 | | | | |
| | | | | スポーツ実習 I | | | 1 | | | |
| 体育 | | 2 | スポーツ実習Ⅱ | | | 1 | 2単位選択必修 | | | |
| | | | 運動の科学 | | | 2 | | | | |
| 外国語コミュニケーション | | 2 | 英語コミュニケーションI | | 2 | | | | | |
| 数理、データ 巻 活用及び人工 | 数理、データ活用及び人工 知能に関する科目 | | | | | | | | | |
| 知能に関する科目又は情報 | 情報機器の | の操作 | 2 | 情報処理演習 I | | | | | | |
| 機器の操作 | 1日 中区小风有户 | ~/ J#(P | | 情報処理演習Ⅱ | | | | | | |

様式第2号(中高・教育の基礎的理解に関する科目等) 認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(中高・教育の基礎的理解に関する科目等) 入学定員合計 1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 2. 認定を受けようとする免許状の種類 認定を受けようと 人間環境デザイン学科 健康科学部 教育の基礎的理解に関する科目等 する学部・学科等 中一種免 (技術) 中一種免27単位 施行規則に定める科目区分等 左記に対応する開設授業科目 教職専任教員 共通 単 開設体制 単位数 備考 科 各科目に含めることが 開設 位 授業科目 目 必要な事項 必 選 教授 准教授 助教 種等 教育原理 2 森岡伸枝 教育の理念並びに教育に関する 大学において 共通開設(た だし、一部環境 をした。 歴史及び思想 小高 教職の意義及び教員の役割・職 教職概論 2 デザイン学科 にて開設) 養栄 数 務内容(チーム学校運営への対 育 応を含む。) σ 教育に関する社会的、制度的又 幼小高 養栄 基 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 2 教育法制論 は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含 碟 的 (今回由請す 理 む。) る学科等以外 10 解 2 教育心理学 も含む。) 小山内秀和 幼児、児童及び生徒の心身の発 関 達及び学習の過程 439人 幼小高 養栄 発達心理学 2 (小山内秀和) 髙 特別支援教育入門A 科 1 特別の支援を必要とする幼児、 養栄 目 児童及び生徒に対する理解 教育課程論 2 関口洋平 教育課程の意義及び編成の方法 養栄 (カリキュラム・マネジメント を含む。) 道徳の理論及び指導法 道徳指導法(中等) 2 島恒生 教育方法・技術論 総合的な学習(探究)の時間の (総合的な学習の時 間の指導法を含む) 2 西端律子 教育の方法及び技術を含む 指導法 特別活動指導法(中 特別活動の指導法 2 高 (島恒生) 習 教育の方法及び技術 10 情報通信技術を活用した教育の ICT活用の理論と実 1 小高 (西端律子) 理論及び方法 進路指導及びキャリア教育 の理論及び方法を含む 法 生徒指導の理論及び方法 生徒・進路指導論 2 小高 (島恒生) 教育相談(カウンセリングに関 2 する基礎的な知識を含む。)の 教育相談 養栄 理論及び方法 指 進路指導及びキャリア教育の理 論及び方法 中等教育実習指導 1 育 教育実習 2 実践 中等教育実習I 5 中等教育実習Ⅱ 2 関す 学校体験活動 目 教職実践演習(中・ 教職実践演習 2 2 教員の免許状取得のための必修科目 29単位 ●教職専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等) ●単位数 5人 (選択必修科目の単位数を含む) ●教職専任教員数(各教科の指導法) 教員の免許状取得のための選択科目 2単位 0人

4単位

●必要教職専任教員数

2人

開設授業科目の合計単位数―免許状取

得に必要な最低修得単位数 ※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。